

1. 行事における取組

① 読書集会

毎年、4月23日の「子ども読書の日」の前後に、全校で体育館に集合して「読書集会」を行っている。内容は概ね次の通りである。

- 1) 図書委員長による発表（図書利用の実態、図書館の利用の仕方、新刊図書の紹介）
- 2) 教員による図書紹介（3名程度）
- 3) 生徒による絵本の読み聞かせ
- 4) 司書教諭による今年度の取組の紹介



図書委員長による発表



教員による図書紹介

② 文化祭

文化祭においては、当日のステージ発表と展示発表において次のような取組を行っている。

1) ビブリオバトル（ステージ発表）

あらかじめ参加者を募り、一人2分で自己の推薦する図書のプレゼンを行う。その後、「最も読みたくなった本」を全校生徒と教職員とで投票し、即時開票、発表を行う。



ビブリオバトルのプレゼンの様子



投票の様子



表彰式

2) 坂中優秀ポップコンテスト（展示発表）

文化祭までにひとクラスにひとつ、図書館の本を紹介するポップを書いてもらい、当日まで図書館に展示する。文化祭の日の昼食休憩で、全生徒が「最も本を読みたくさせるポップ」に投票をし、最優秀ポップ賞（1名）と優秀ポップ賞（2名）を決定する。



最優秀作品



優秀作品

2. 委員会活動における取組

① 「図書館へ行こう」月間の取組

図書委員会では、学期に一度「図書館へ行こう」月間の取組を行っている。概要は以下の通り。

- 1) 第一週 興味・関心のある図書を、図書館で探そう。(5冊ピックアップ)
- 2) 第二週 選んだ本の中から1冊借りて読んでみよう。(途中までの感想を記す)
- 3) 第三週 本を最後まで読み、☆で評価をしよう。(お気に入りの場面の紹介)

全生徒にカード(資料)を配り、一週ごとに進捗状況を記入する。記入状況は各学級の図書委員がチェックをし、取組率が良くない場合は学級で声かけを行う。月間終了後、最も貸出冊数の多かったクラスを学年ごとに表彰する。

② 図書委員による購入図書の選定会議・「図書館だより」の発行

3学年の図書委員を中心に、購入する図書にふさわしいもの、生徒の求めているものを会議で選定する。選定会議には町立図書館司書及び司書教諭が同席し、図書の確認を行う。購入後は、図書委員が新刊図書を紹介した「図書館だより」を発行する。

3. 環境整備

① ポップ作り

美術部を中心に、おすすめ図書のポップを作り、常時展示している。

② 季節のディスプレイ

季節ごとに入口やディスプレイコーナーを装飾し、足を運びたくなるような工夫をしている。

③ 入口カウンターのリニューアル

古いカウンターにペンキで着色後、ウォールステッカーなどで華やかにし、明るい雰囲気になるようリニューアルした。

④ 町立図書館司書・ボランティアグループとの連携

月に一度、町立図書館司書に訪問していただき、図書館業務の補助をしていただいている。また、地域のボランティアグループとも連携し、各学級に読み聞かせに来ていただいている。どちらも、学校図書館への来館を増やす目的で行っており、実際、一度も図書館へ足を運んだことのない生徒が、読み聞かせを機に来館するようになった例もある。



「春」のディスプレイ



入り口カウンター



ボランティアによる読み聞かせ会